

出生を祝福するとともに、その健やかな成長を願い

## 出生祝金を支給します

対象 出産した子を監護している父または母等で、子の出産日において1年以上越生町の住民基本台帳に記載されている方

※1年に満たない場合は、1年を経過後に申請できます。

支給額 第1子…1万円、第2子…3万円、第3子以降…10万円  
申請期間 子の誕生日から

1年以内

持ち物 ○印鑑

○申請者名義の振込口座がわかるもの（通帳等）



☎子育て支援課 子ども担当  
☎内線162

乳幼児の健全育成支援のため

## チャイルドシート購入費を助成します

対象 ○購入時点で子どもが6歳未満であること

○購入日と申請日に越生町に住んでいること

○保護者は町税を滞納していないこと

補助額 購入価格の2分の1以内、1台につき上限1万円（千円未満切捨）

※子ども1人につき2回まで申請できます。

申請期限 購入日後6か月以内

持ち物 ○領収書（レシート）

○品質保証書

○保護者の運転免許証

○自動車車検証

○印鑑  
○申請者名義の振込口座がわかるもの（通帳等）  
☎子育て支援課 子ども担当  
☎内線161

子育て世帯の経済的負担を軽減するため

## ベビーベッドを無料で貸し出します

対象 町内在住で、1歳未満の乳児を養育する保護者

利用期間 6か月間  
※出生予定日の2週間前から利用できます。

※1歳の誕生日の前日まで延長することができます。

利用方法 ①貸出希望日の1か月前までに、利用申請書子育て支援課窓口にご提出ください（持ち

物：印鑑、母子健康手帳（出生前に貸し出しを受けるとき）。

②町が貸し出しすることを決定した場合、申請者に通知するとともにレンタル業者に連絡します。

③ベビーベッドは、宅配業者から自宅に届けられます。組立説明書をもとに利用者が組み立てます（梱包ケースは大切に保

管してください）。

④利用期間の延長を希望する場合、貸出期間終了日の2週間前までに再度利用申請書をご提出ください。

⑤利用者はベビーベッドを丁寧に使用ください。

⑥利用者は利用期間満了前に宅配業者へ連絡し、梱包ケースに入れてご返却ください。

☎子育て支援課 子ども担当  
☎内線161

ハイキングのまちおこせ健康長寿プロジェクト

## 高血圧の疑問を解決！ココロ変わる血圧と上手につきあう方法！

健康管理の指標の一つとして、血圧測定をしている方も多いのではないのでしょうか。寒い季節になり、血圧の変動が気になります。今回は、そんな血圧と上手につきあう方法について、お話をいただきます。

高血圧の疑問・質問をお申し込みの際にお伝えください。

日時 1月19日（土）午後2時～3時30分（開場午後1時30分）

場所 中央公民館集会室

対象 町内在住で20歳以上の方

講師 大野洋一氏（埼玉医科大学地域医学推進センター）

※マイレージ対象事業（10ポイント）です。



定員 100人  
申込み ☎へ申込み

☎保健センター  
☎292-5505

越生町・朝霞市交流事業、朝霞市民と一緒に歩いて

## 第2回梅香るおごせ交流ハイキング

期日 2月23日(土)

※雨天決行、荒天中止

スタート 中央公民館駐車場

場、受付：午前9時～10時

スタート…9時30分～10時

コース ゆったりコース…

中央公民館駐車場→越辺

川遊歩道→田代三喜生地

↓越生梅林(約3・6km)

健脚コース…中央公民館駐

車場→越辺川遊歩道→田

代三喜生地→上谷大クス

↓最勝寺→越生梅林(約

9・8km)

ゴール 梅園会館(越生梅

林内)、午前10時30分～午

後2時30分

特典 越生町の特産品、オ

リジナル缶バッジ、越生

梅林梅まつり入園券(当

日のみ有効)、コース地図

※マイレージ対象事業(10

ポイント)です。

※予約は不用、参加費は無

料です。

◎産業観光課 観光商工担当

TEL内線145



税の作文入賞作品

## 所沢税務署管内税務連絡協議会会長賞を受賞

「税の使われ方について  
思う」

山口美有さん(西武学園文  
理高1年・上野二)

税金という言葉聞いて一番に思いつくのは消費税、高校生の私にとって唯一、直接関わっている税金だ。消費税については納税しているという感覚があまり無く、買い物をする時と必然的に取られているものという感じだ。なぜ収入の無い私達から税金を取るのだろうか。いつも思っていた。消費税増税のニュースを目にするたび不満を口にしたりしていた。

税金を取られることばかりいつも気になっていたが、納められた税金がどんな事に使われているのか、身近なところから考えてみた。

私の住む越生町は「教育と子育ての町」を掲げるだけあって私達にとっても優しい町だと思う。医療の面では、十八才まで医療費が全

額補助される。受診料がかららないということ、病院などに行きやすくなった人が多くなったという話も聞く。こんなことが、早期に受診し病気の重症化を防いだりすることもあられる。インフルエンザのワクチンの助成金については、少しでも多くの子にワクチン接種を受けてもらい、インフルエンザの予防が少しでもできたり、もしかかっってしまったとしてもインフルエンザ脳症のリスクが下がるといふことでワクチン接種の補助もしてもらっている。

教育の面では、越生中学校は全教室にエアコンが完備され学習しやすい環境が作られている。給食については、全学年が一斉に入り給食を食べることができ給食ホールがあったり、環境面でもとても恵まれていたと思う。他にも自転車通学のため生徒全員にヘルメットが無償配布される。このヘルメットについては、自

転車による大きな事故が増加しているというので、PTAからの要望後、とても早く実現され生徒の毎日の通学を守ってくれている。とにかく私達の町は子供たちのためにうまくお金が使われているように感じる。他にも私達のために税金が使われていること。日々のゴミの収集。警察や消防、救急など私達たちを守ってくれていること、役所などの公共サービス、図書館、公園、道路の整備。私達の暮らしに無くてはならない多くのサービスのあり、そこにたくさん税金が使われている。

今まで「税金を取られている」という意識が多くあったが、税の恩恵にあずかるばかりでなく、将来社会人になり、納税する立場になったら、納税者として社会を支える一員となれるように、今後の高校生活、気を引き締めて行動していきたいと思う。